

在中国日系企業が直面している様々な環境制度への対応や環境に関する諸問題の解決に寄与するために、ジェトロ広州は、中国の環境政策や関連法規、環境制度の専門知識などに関する最新情報を定期的に発信して参ります。皆様のお役立てれば幸いに存じます。本メルマガの内容についてご不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

[2022 年 2 月号 目次]

○企業摘発事例

原材料にかける VOCs 制限！低揮発性塗料を使用しない企業に 16.4 万人民币元の罰金

○政策規則解説

1. エネルギー分野における炭素排出ピークアウト・カーボンニュートラルに関わるトップレベル政策の発行
 2. 最大 3,000 万元補助 江蘇省カーボンニュートラル科学技術支援金の申込が開始
-

○企業違法事例

<事例紹介>

佛山市生態環境局三水分局が現地の工業塗装企業に対し現場検査を行ったところ、ペンキでラッカー作業を行う際、環境規制通りに水性塗料（低揮発性の有機塗料）を使用していないことが判明した。当該企業の原材料と補助材料に対し抜き取り検査を行ったところ、環境アセスメントと一致しておらず、企業に対し 16.4 万人民币元の罰金が科された。

<法律根拠>

『中華人民共和国大気汚染防止法』第 108 条第 2 項

工業塗装企業は低揮発性の有機塗料を使用しない場合、あるいは台帳を作らない場合や台帳を保存しない場合、県レベル以上の人民政府生態環境主管部門より改善要求が行われた上で、2 万元以上～20 万元以下の罰金を科す。改善を拒否した場合、政府部門による生産停止要求と強制改善命令を科す。

（出所）

https://www.mee.gov.cn/ywgz/fgbz/fl/201811/t20181113_673567.shtml

○政策規則解説

<政策背景>

エネルギー生産・消費関連活動は二酸化炭素の主な排出源であるため、エネルギー分野の炭素排出削減を推進することで炭素排出ピークアウト・カーボンニュートラルを確実に実現させる。

<施行日>

2022 年 1 月 30 日

<政策概要>

1. 砂漠等に焦点に当て大規模な風力発電基地や太陽光発電基地の建設を推進する。
2. 地域の既存石炭火力発電機に対し改造・グレードアップを行う。
3. 送電側・受電側が協同で新エネルギー電力輸送を調整するメカニズムを構築する。
4. 新エネルギー電力の建設を後押しする。
5. エネルギーのグリーン・低炭素のモデルチェンジ測定評価体制を作る。

(出所)

https://www.ndrc.gov.cn/xxgk/zcfb/tz/202202/t20220210_1314511.html?code=&state=123)

2. 最大 3,000 万人民币補助 江蘇省カーボンニュートラル科学技術支援金の申込が開始(1 月 28 日)

<発効日>2022 年 1 月 28 日

<政策背景>

1 月 28 日、江蘇省科学技術庁は財務庁と共同で『2022 年度江蘇省炭素排出ピークアウト・カーボンニュートラル科学技術イノベーション支援金プロジェクトガイドライン』を公表した。ガイドラインでは、6 種類のプロジェクトに対し補助金を支給することが明らかにされた。広東省は江蘇省を参考に、関連の奨励政策を出す見込みである。

<政策概要>

1. 重点支援対象:炭素排出ピークアウト・カーボンニュートラルと関わる 6 種類のプロジェクト
2. 奨励方法:プロジェクトごとの支援金は 300 万元を上限とする。プロジェクト施行期間は 3 年間。

(出所:http://kxjst.jiangsu.gov.cn/art/2022/1/28/art_82540_10337673.html)